

# 2020年3月期 第2四半期決算説明会

2019年11月20日  
綜研化学株式会社

1. 全体総括
2. 2020年3月期 上期(第2四半期)連結決算
3. 2020年3月期 通期業績見通し



## 1. 全体総括

2. 2020年3月期 上期(第2四半期)連結決算

3. 2020年3月期 通期業績見通し



# 2020年3月期 第2四半期業績総括



前期	売上高 156億円	営業利益 利益率	11.1億円 7.1%
計画	売上高 154億円	営業利益 利益率	12.0億円 7.8%
実績	売上高 140億円	営業利益 利益率	10.4億円 7.4%

- ◆ 米中貿易摩擦の長期化・深刻化による中国景気の減速
- ◆ 液晶ディスプレイ関連分野の生産調整に伴う需要低迷
- ◆ スマートフォン向けなどの情報電子機器用途、家電用途の需要低迷
- ◆ 堅調であった国内設備投資の受注環境悪化

前期	売上高 312億円	営業利益 利益率	21.1億円 6.8%
計画	売上高 325億円	営業利益 利益率	27.0億円 8.3%
見込	売上高 290億円	営業利益 利益率	19.0億円 6.6%

## ◆下期重点施策

### ① 既存事業の収益基盤強化

中国大型液晶ディスプレイ関連の中長期的な需要拡大、  
国内の将来有望案件への対応力強化のための生産設備増強

### ② 環境変化に強い収益体質への転換

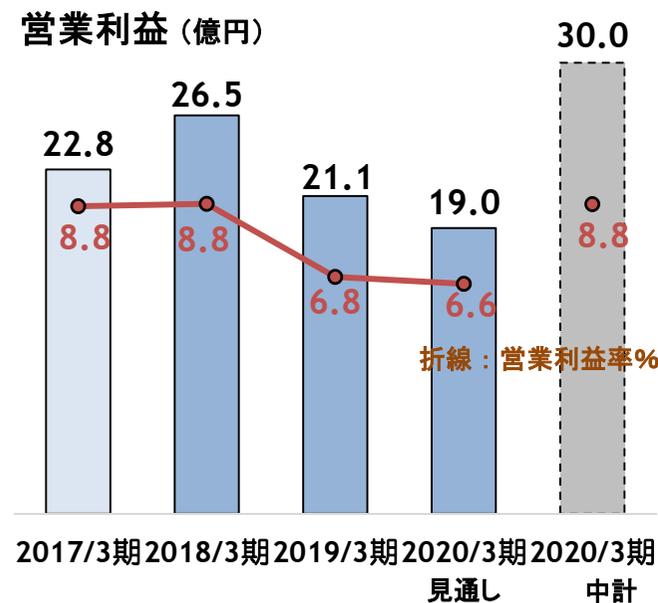
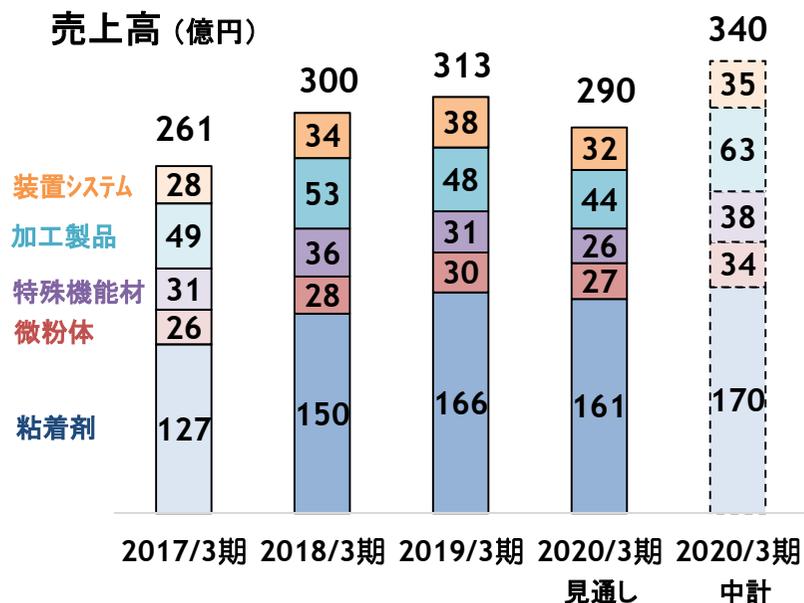
高付加価値製品へのリソースシフトによる差別化  
グループ全体の販売・開発・生産体制の最適化

### ③ 将来に向けた新たな事業領域創出

自動車・電子材料・ヘルスケア等の将来有望分野での新製品開発・展開

## ◆中期経営計画「New Value 2019」基本方針

中国・東南アジア地域での事業拡大と収益性向上  
 新たな製品・サービスの創出、成長投資の積極拡大



	中計	見通し
投資計画 (2018/3期～2020/3期)	設備投資 55.0億円 成長投資 30.0億円	設備投資(総額) 60.7億円 (南京工場製造設備 20.0億円) (浜岡工場製造設備 20.8億円) (浜岡工場物流設備 14.0億円)

1. 全体総括
2. 2020年3月期 上期(第2四半期)連結決算
3. 2020年3月期 通期業績見通し



# 2020年3月期 上期業績



(百万円)

	2020年3月期 上期	2019年3月期 上期	増減	2020年3月期 上期(計画)
売上高	14,033	15,605	▲1,571	15,400
営業利益	1,044	1,111	▲67	1,200
経常利益	878	1,067	▲188	1,150
当期純利益	708	811	▲103	900

\* 当期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を記載しております。

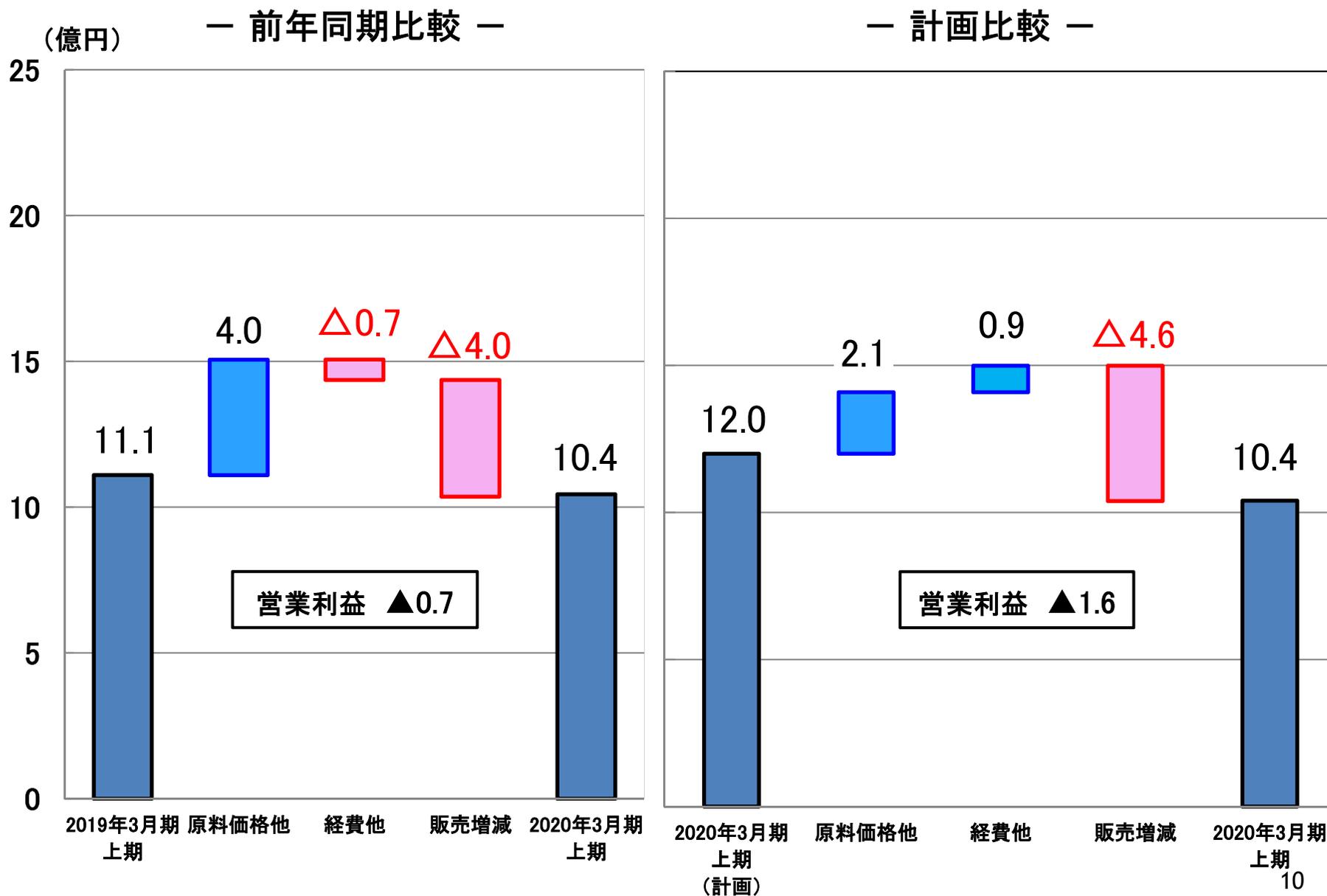
# 2020年3月期 上期セグメント別売上高



(百万円)

	2020年3月期 上期	2019年3月期 上期	増減	2020年3月期 上期(計画)
ケミカルズ	12,475	13,710	▲1,234	13,700
粘着剤	7,877	8,279	▲402	8,500
微粉体	1,280	1,453	▲173	1,500
特殊機能材	1,185	1,681	▲496	1,300
加工製品	2,132	2,295	▲163	2,400
装置システム	1,558	1,894	▲336	1,700
合計	14,033	15,605	▲1,571	15,400

# 2020年3月期 上期営業利益分析



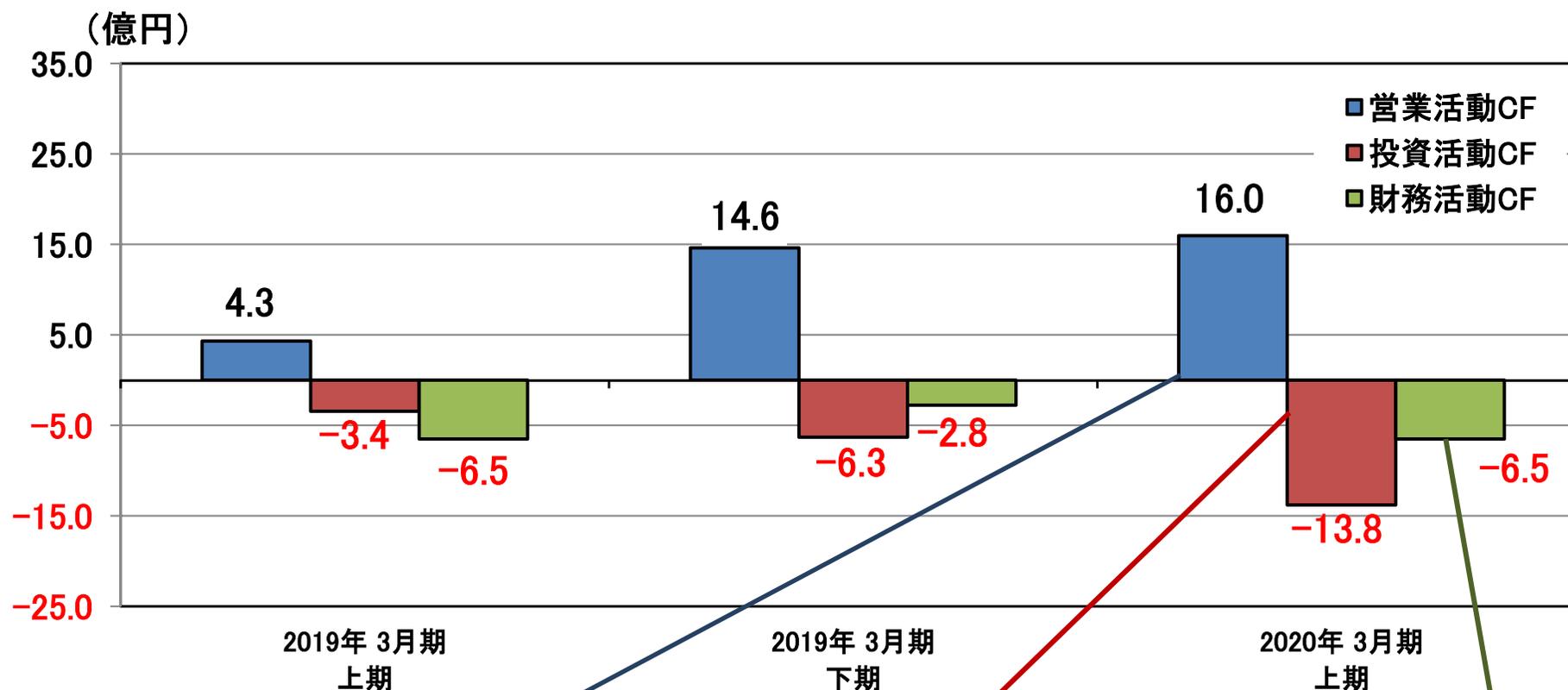
# 貸借対照表の状況



(百万円)

	2019年 9月末	2019年 3月末	増減		2019年 9月末	2019年 3月末	増減
<b>流動資産</b>	<b>19,657</b>	<b>21,543</b>	<b>▲1,885</b>	<b>負債</b>	<b>12,881</b>	<b>14,058</b>	<b>▲1,177</b>
現預金等	6,066	6,510	▲444	支払手形・買掛金	5,868	6,660	▲792
受取手形・売掛金	9,094	9,957	▲863	借入金	2,718	2,806	▲87
棚卸資産	4,185	4,759	▲573	退職給付に係る負債	1,913	1,914	▲0
その他	311	315	▲4	その他	2,380	2,676	▲295
<b>固定資産</b>	<b>15,694</b>	<b>15,065</b>	<b>628</b>	<b>純資産</b>	<b>22,470</b>	<b>22,550</b>	<b>▲79</b>
有形固定資産	12,756	12,234	522	株主資本	21,724	21,552	171
無形固定資産	367	254	112	その他の包括利益累計額	746	997	▲251
その他	2,570	2,576	▲6				
<b>資産合計</b>	<b>35,351</b>	<b>36,608</b>	<b>▲1,256</b>	<b>負債・純資産 合計</b>	<b>35,351</b>	<b>36,608</b>	<b>▲1,256</b>

# キャッシュ・フローの状況



**【営業活動CF】**

税金等調整前純利益	8.8億円
減価償却費	6.2億円
運転資金減他	1.0億円

**【投資活動CF】**

有形固定資産取得	△12.6億円
その他	△1.2億円

**【財務活動CF】**

短期借入金増減	0.2億円
長期借入金増減	△1.2億円
配当金支払い	△4.5億円
自己株式取得	△0.9億円

1. 全体総括
2. 2020年3月期 上期(第2四半期)連結決算
3. 2020年3月期 通期業績見通し



# 2020年3月期 通期業績見通し

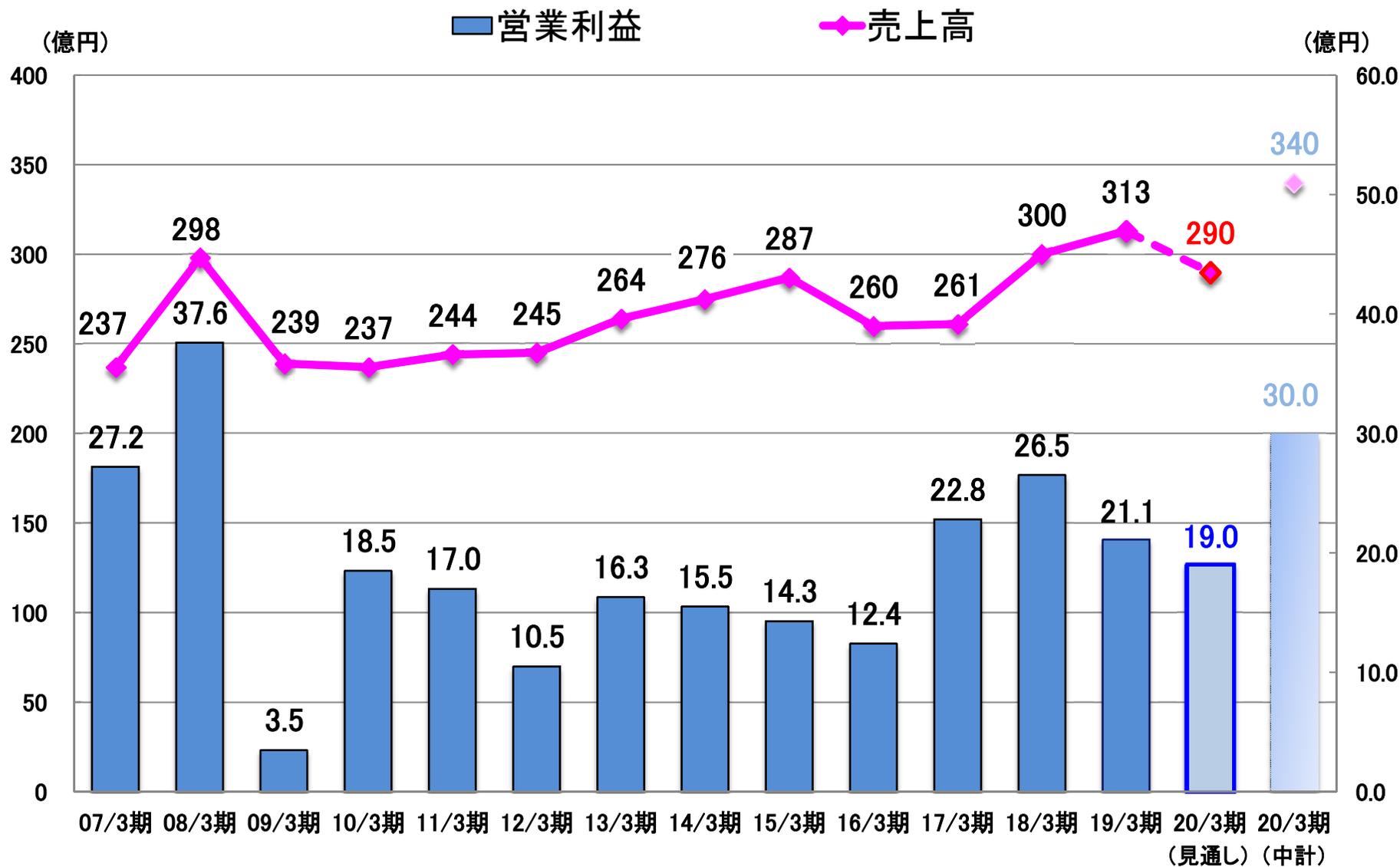


(百万円)

	2020年3月期 (見通し)	2019年3月期 (実績)	増減 (対前年)	2020年3月期 (計画)
売上高	29,000	31,295	▲2,295	32,500
営業利益	1,900	2,113	▲213	2,700
経常利益	1,650	2,037	▲387	2,600
当期純利益	1,300	1,462	▲162	2,000

\* 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を記載しております。

# 売上高・営業利益の推移



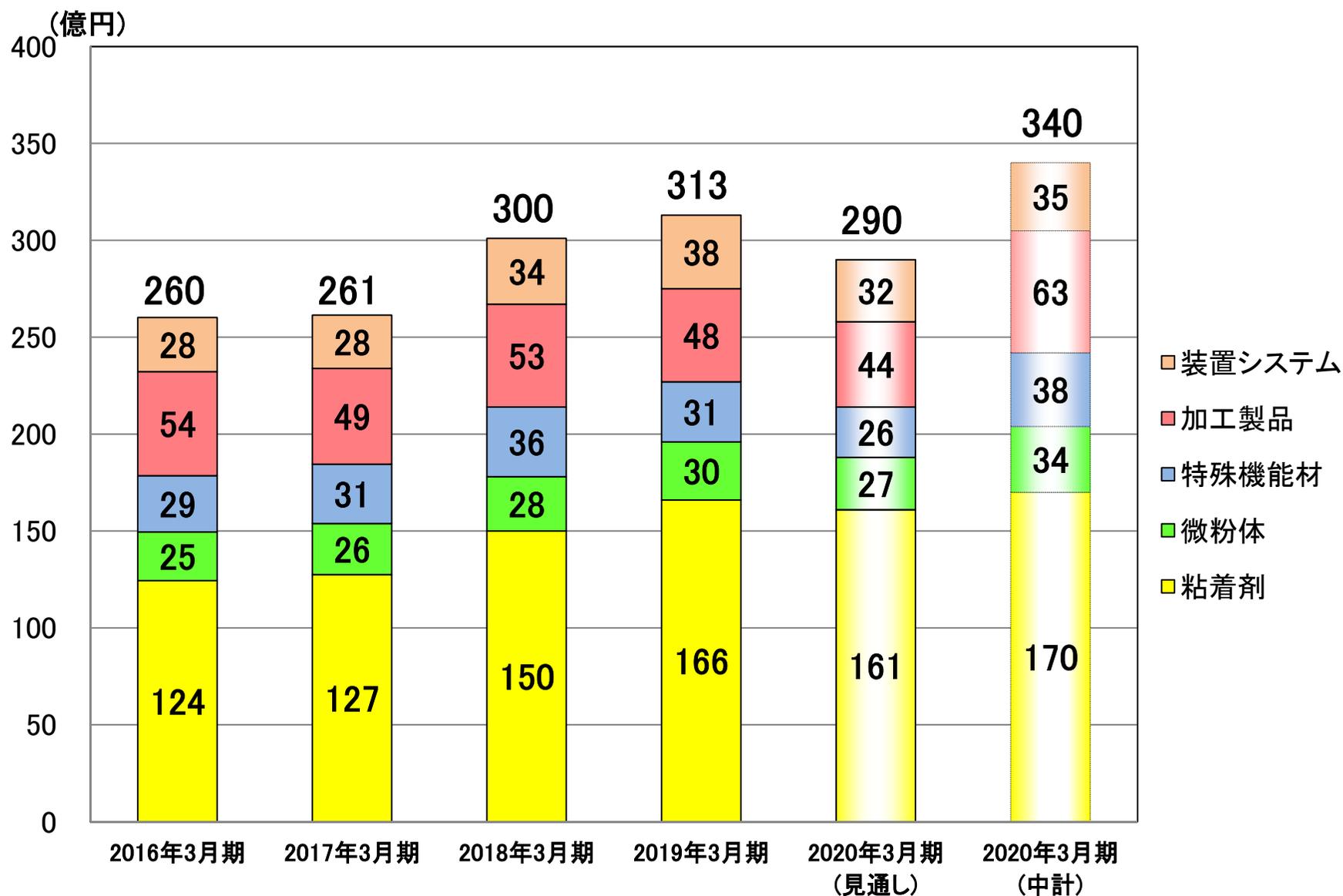
# 2020年3月期 通期セグメント別売上高

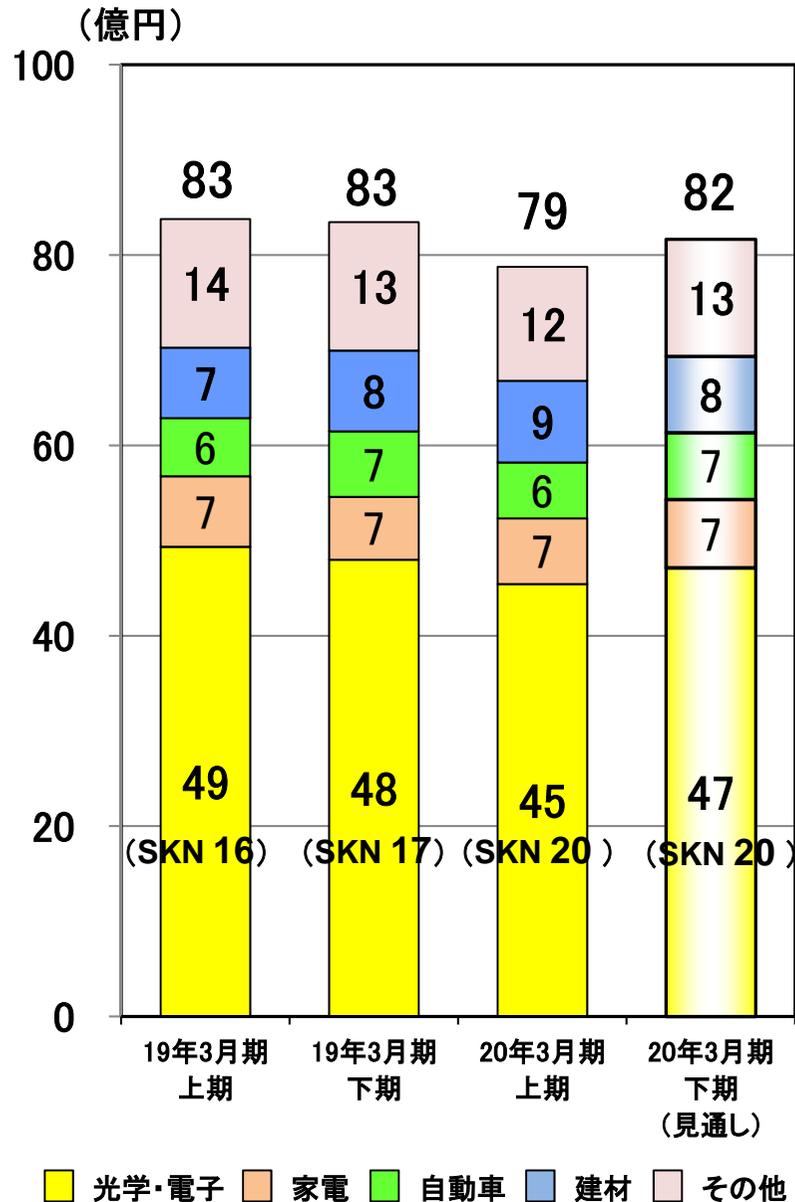


(百万円)

	2020年3月期 (見通し)	2019年3月期 (実績)	増減 (対前年)	2020年3月期 (計画)
ケミカルズ	25,800	27,474	▲1,674	29,000
粘着剤	16,100	16,620	▲520	17,500
微粉体	2,700	2,982	▲282	3,200
特殊機能材	2,600	3,089	▲489	3,000
加工製品	4,400	4,782	▲382	5,300
装置システム	3,200	3,821	▲621	3,500
合計	29,000	31,295	▲2,295	32,500

# 商品ユニット別売上高推移





	19年3月期 (前期)	20年3月期 (見通し)	増減	20年3月期 (計画)
光学・電子	97	92	▲5	103
建材・自動車他	69	69	0	72
合計	166	161	▲5	175

## 2020年3月期上期の概況

- ・ 中国での大型LCD関連分野での販売増も、2Q以降生産調整が顕在化
- ・ スマートフォン関連等の電子材料分野の需要が低迷
- ・ 建材・自動車分野等の一般用途は堅調に推移
- ・ 原料調達環境の改善による利益改善も、販売減により減益

## 2020年3月期下期の取組み

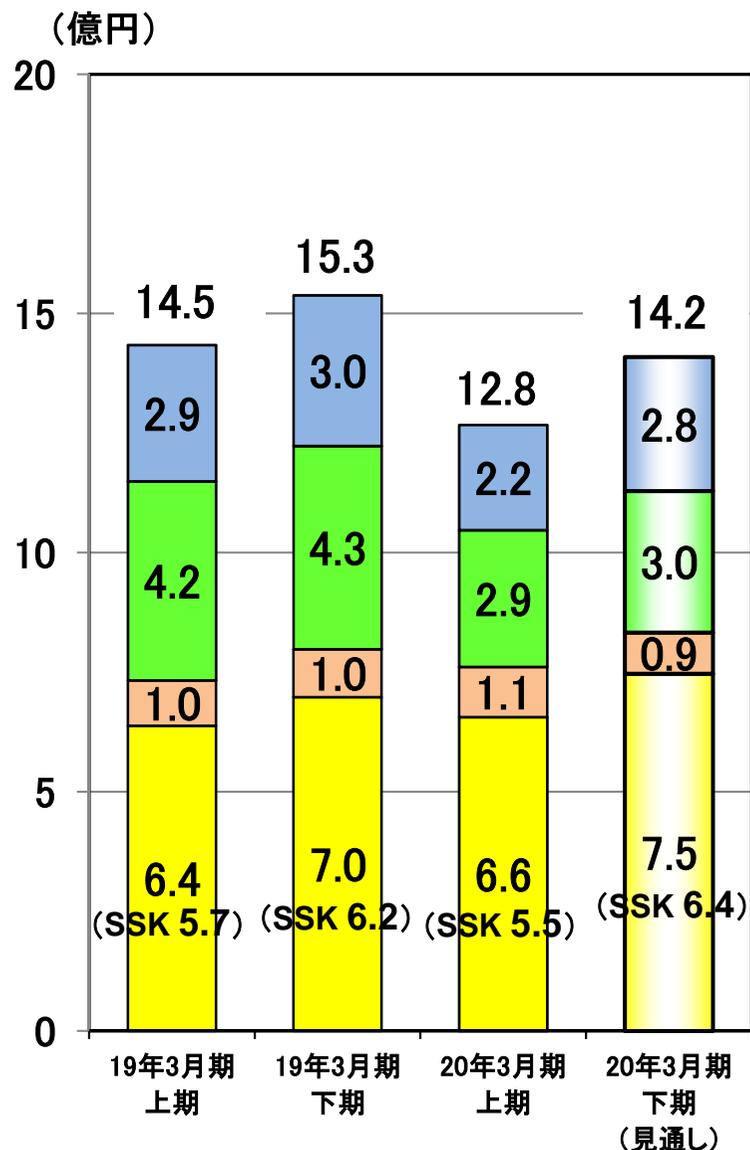
### ○ 中国市場での大型LCD関連分野の販売拡大

- ・ 中長期的な顧客需要に応じた中国南京工場の設備増強推進
- ・ 安全・品質・コスト管理体制強化による競争優位性の向上

### ○ 将来有望分野での事業領域拡大

- ・ 自動車分野等の環境対応・技術革新に応じた製品展開
- ・ 国内大型増量案件立上げに向けた製造設備増強・合理化
- ・ インド等での他社協業による新規市場開拓推進

※SKN: 中国子会社 綜研高新材料(南京)



■ 光拡散 ■ 化粧品 ■ 情報・電子 ■ その他

	19年3月期 (前期)	20年3月期 (見通し)	増減	20年3月期 (計画)
光拡散	13.4	14.1	0.7	14.3
情報・電子他	16.4	12.9	▲3.5	17.7
合計	29.8	27.0	▲2.8	32.0

## 2020年3月期上期の概況

- ・ 中国光拡散フィルム用途での高シェア維持
- ・ 電子部品関連用途の需要低迷が継続
- ・ 成長分野での添加剤・造孔剤用途での開発案件獲得

## 2020年3月期下期の取組み

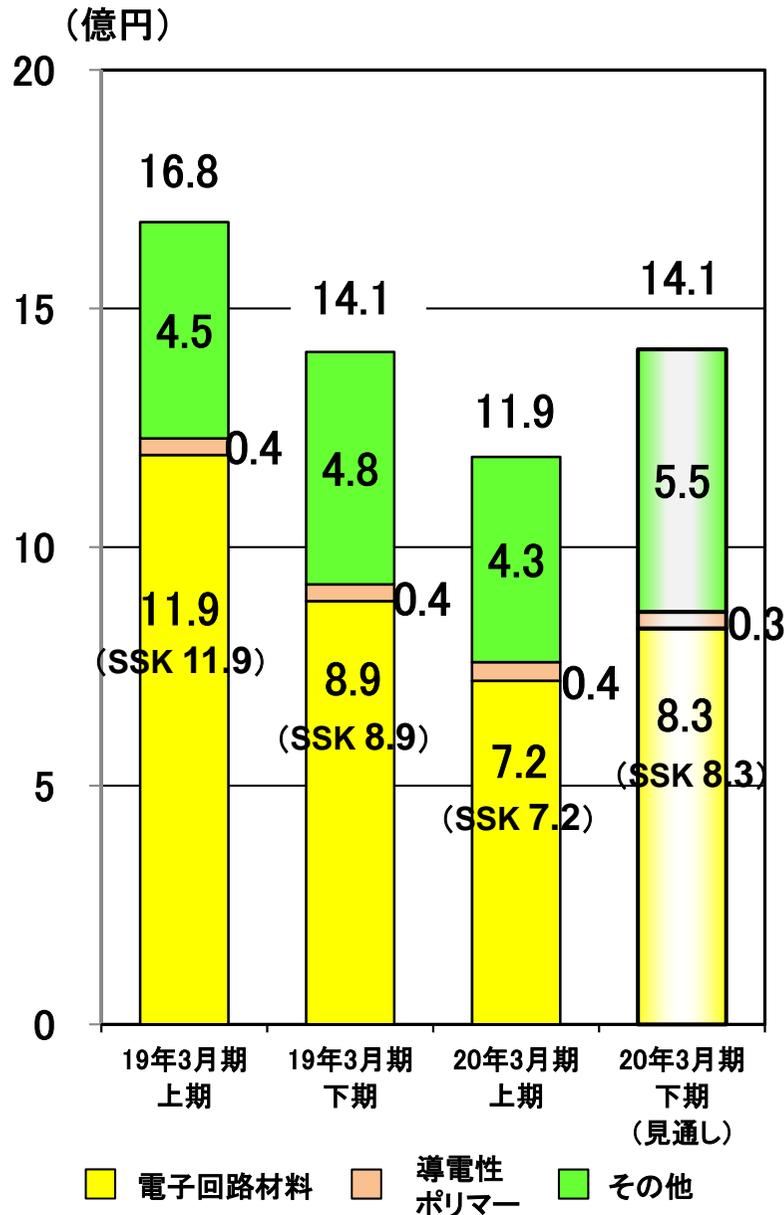
### ○事業構造改革による収益体質改善

- ・ 外注化も含めた生産・供給体制再構築による収益性向上
- ・ 高付加価値製品分野への販売シフト推進

### ○新規開発案件の採用獲得・販売拡大

- ・ 光学分野での新規有望案件の早期立ち上げ
- ・ 電子部品・燃料電池等成長分野での当社製品特性を活かした新製品・技術開発強化
- ・ 化粧品用途での環境配慮型製品の開発・展開

※SSK: 中国子会社 綜研化学(蘇州)



	19年3月期 (前期)	20年3月期 (見通し)	増減	20年3月期 (計画)
電子回路材料	20.8	15.5	▲5.3	19.5
その他	10.1	10.5	0.4	10.5
合計	30.9	26.0	▲4.9	30.0

## 2020年3月期上期の概況

- ・ 中国電子回路材料用途の需要減、新規案件の立上げ遅延
- ・ 自動車・電子材料分野の需要低迷も、新規案件に進展

## 2020年3月期下期の取組み

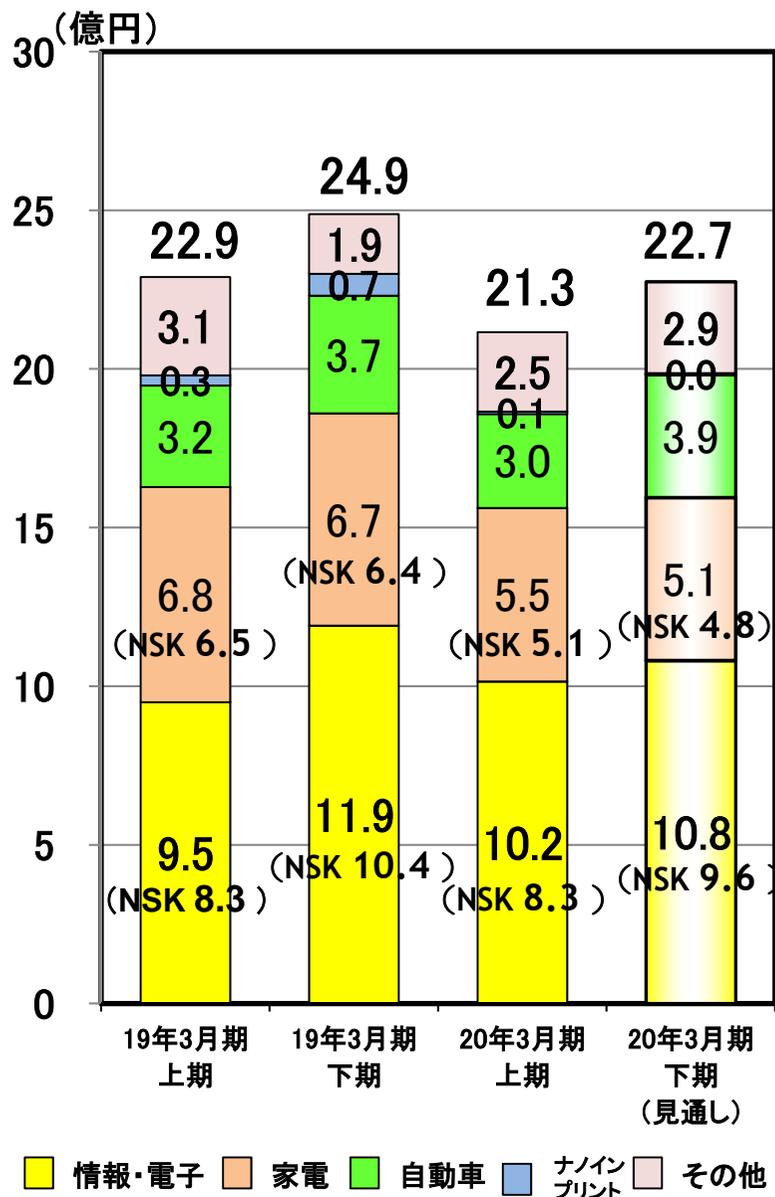
### ○中国市場での事業領域拡大・収益基盤強化

- ・ 電子材料分野等での新規用途・顧客開拓推進
- ・ 中国での製品開発機能充実によるニーズ対応力強化

### ○将来有望分野での新規用途・顧客開拓推進

- ・ 建材分野での樹脂改質剤用途の新規案件早期立ち上げ
- ・ 自動車・電子部品分野等での有望案件対応と横展開

※SSK: 中国子会社 綜研化学(蘇州)



	19年3月期 (前期)	20年3月期 (見通し)	増減	20年3月期 (計画)
情報・電子	21.4	21.0	▲0.4	20.3
家電・自動車他	26.4	23.0	▲3.4	32.7
合計	47.8	44.0	▲3.8	53.0

## 2020年3月期上期の概況

- ・ 中国での家電・スマートフォン関連の需要減も、一部大手顧客向け販売が復調
- ・ 期首想定した新規案件の採用・立上げが遅延
- ・ グループ事業運営体制の再構築推進

## 2020年3月期下期の取組み

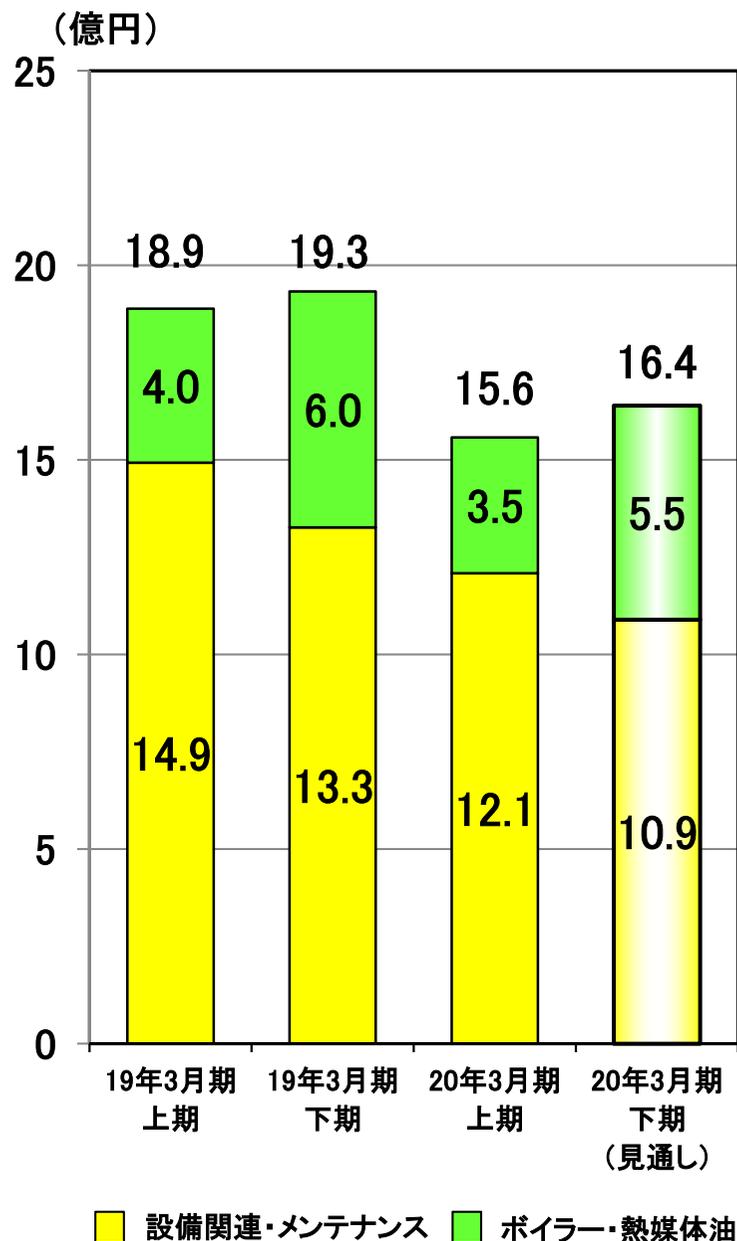
### ○中国自動車市場での採用実績拡大

- ・ 環境配慮型製品のラインナップ拡充と価格戦略によるターゲット顧客へのスペックイン活動推進・強化
- ・ 部品メーカー等との協業関係強化による販売強化

### ○高付加価値製品の販売拡大

- ・ 自動車分野での高機能フィルム製品の新規案件獲得
- ・ 中国での医療用テープの販売拡大

※NSK: 中国子会社 寧波綜研化学



	19年3月期 (前期)	20年3月期 (見通し)	増減	20年3月期 (計画)
設備・メンテナンス	28.2	23.0	▲5.2	25.0
ボイラー・熱媒体油	10.0	9.0	▲1.0	10.0
合計	38.2	32.0	▲6.2	35.0

## 2020年3月期上期の概況

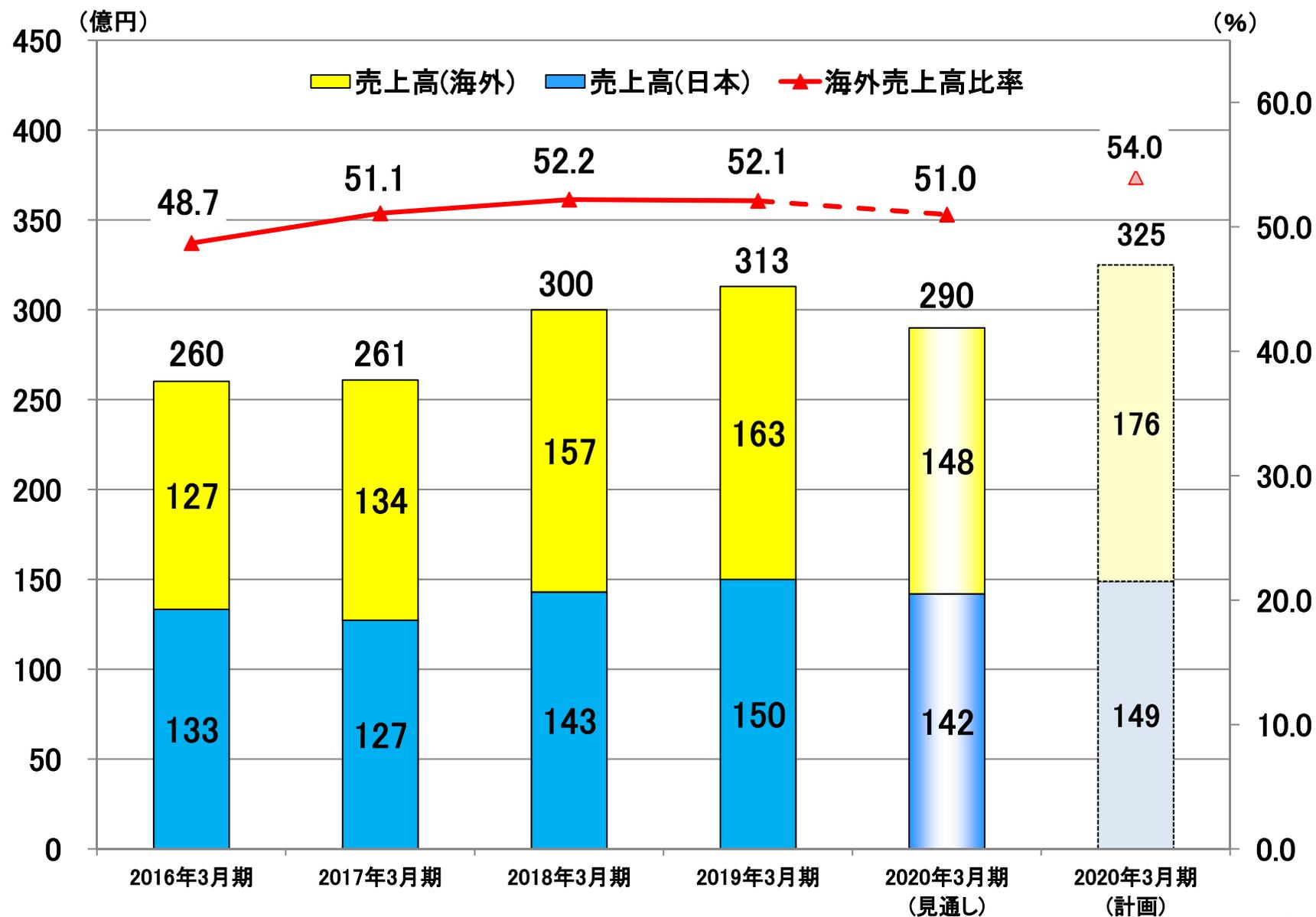
- ・ 国内設備投資の慎重化に伴う受注環境の悪化

## 2020年3月期下期の取組み

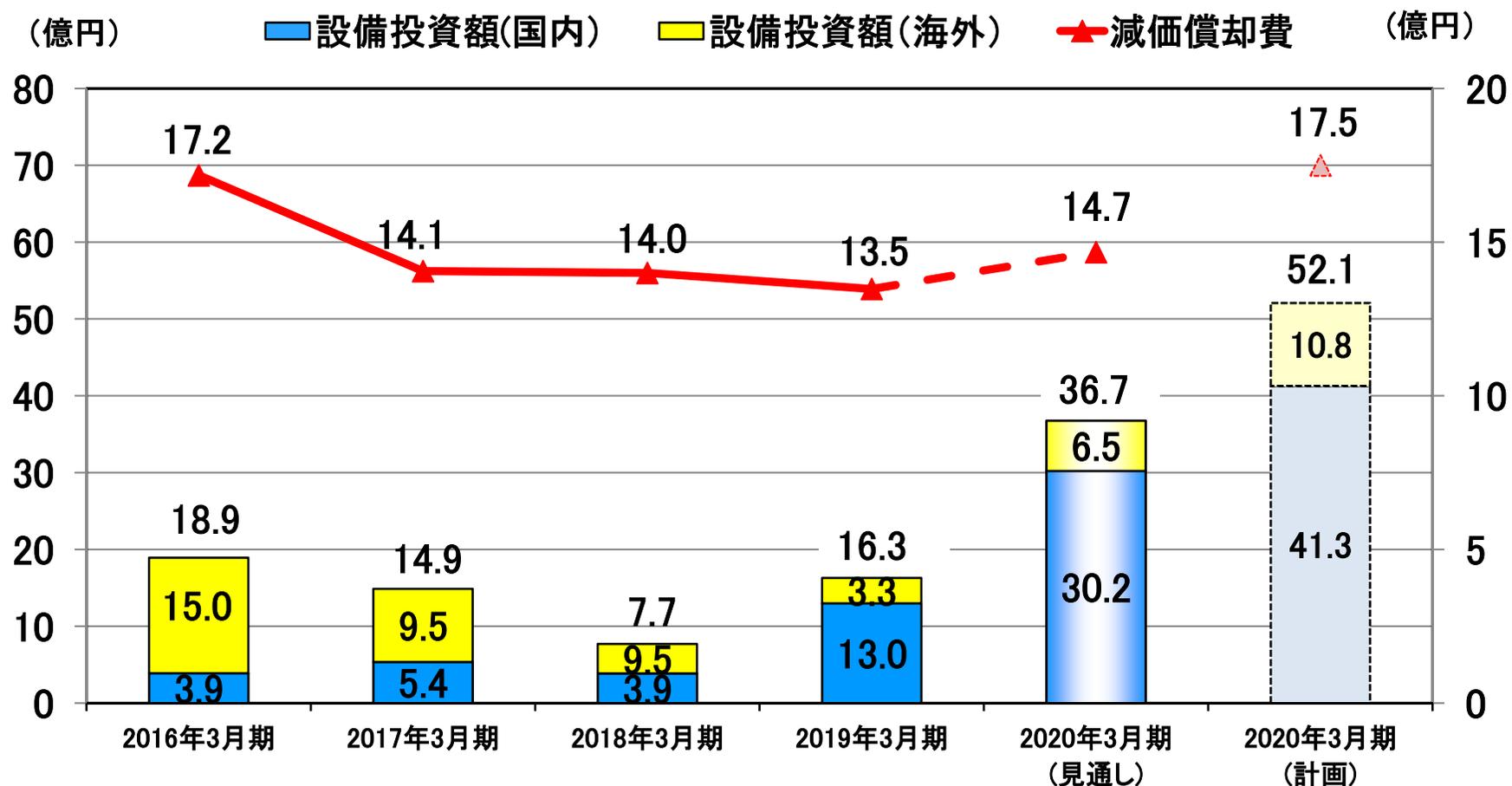
### ○環境変化に強い収益基盤の構築・強化

- ・ 設備・ボイラー診断サービス強化による潜在顧客の発掘、定期メンテナンス案件等の獲得
- ・ 熱媒体油の調達コスト低減、劣化試験サービス強化による販売拡大・収益性向上
- ・ 顧客情報管理徹底による先行提案力強化

# 海外売上高比率推移



# 設備投資・減価償却費



## 2020年3月期通期見通し

- |              |        |               |       |
|--------------|--------|---------------|-------|
| ・ 生産設備増強     | 17.5億円 | ・ 生産設備等合理化・更新 | 7.7億円 |
| ・ 安全・環境・品質対応 | 4.7億円  | ・ 新規事業及び新製品開発 | 2.0億円 |

# 参考資料

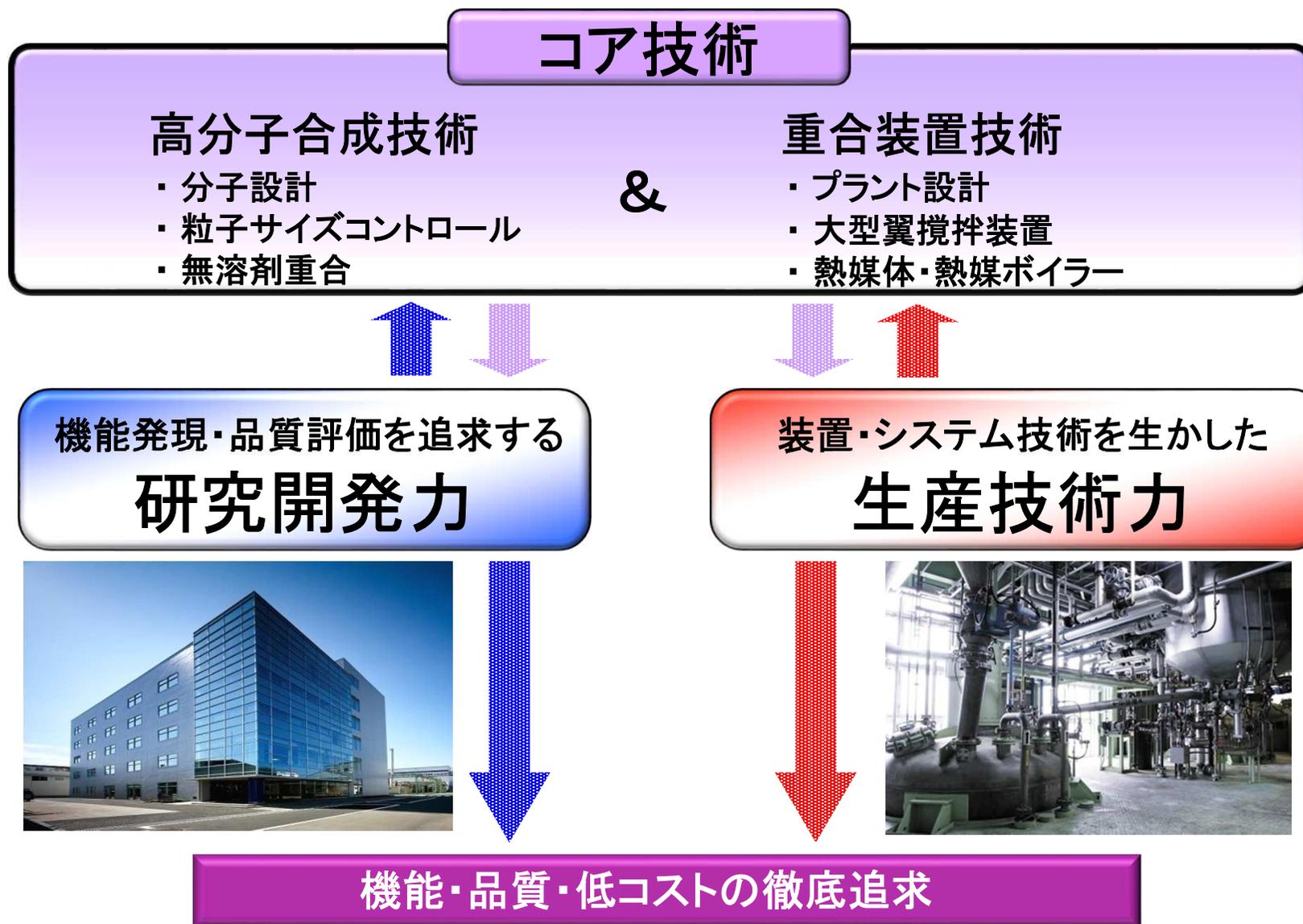
## 会社概要、事業内容



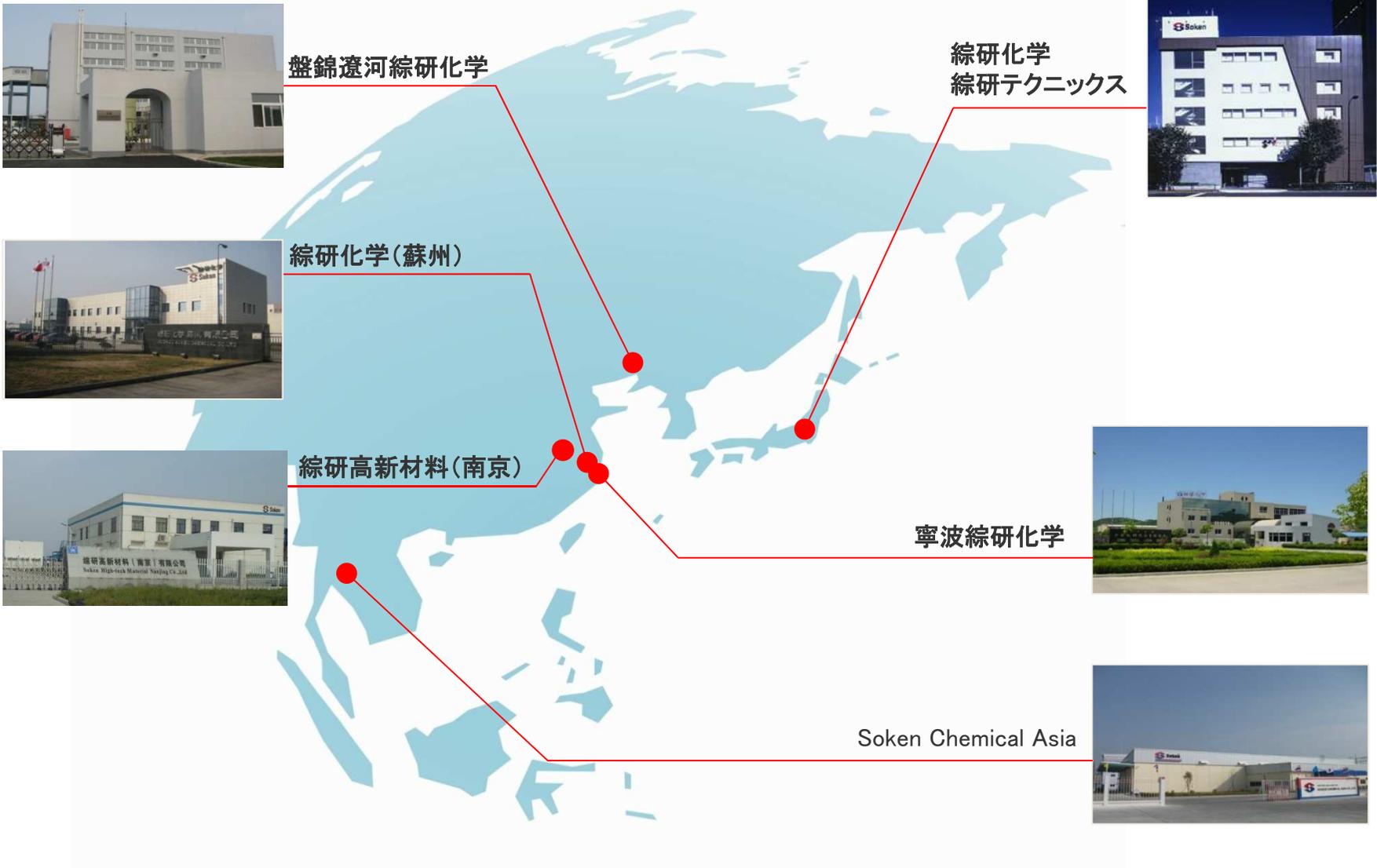
- 会社名 綜研化学株式会社
- 創立 1948年9月2日
- 資本金 3,361百万円
- 株式公開 2001年4月  
(JASDAQコード:4972)
- 従業員数 単体 : 389名  
(2019年9月末) 連結 : 1,049名
- グループ会社 国内 : 1社  
海外 : 5社

## 経営理念

- 一、 私たちは常に誠実であるとともに創造と工夫に情熱と責任を持って挑戦しつづけます
- 一、 地球環境の保全を指向しつつ社会に役立つ革新的製品を提供します
- 一、 お客様には心からの満足を株主の方々には共感をそして私たちは働く喜びを実現していくことに最善を尽くします



# 会社概要(グループ会社所在地)



# 会社概要(グループ会社)



会社名 \ 商品ユニット	出資比率	設立年	粘着剤	微粉体	特殊機能材	加工製品	装置システム
綜研化学	—	1948年	●	●	●	●	
綜研テクニクス	100	1997年					●
綜研化学(蘇州)	100	2002年	○	●	●		
寧波綜研化学	100	1994年	○			●	
綜研高新材料(南京)	100	2011年	●				
綜研化学アジア	100	2008年	●			●	
盤錦遼河綜研	45	1995年					●

連結子会社
  持分法適用会社

## ケミカルズ

### ■ 粘着剤

透明な合成樹脂溶液



用途:

LCD他光学フィルム用  
両面テープ用  
(家電・自動車等)  
ラベル用  
マーキングフィルム用

### ■ 微粉体

ナノからミクロンサイズの  
合成樹脂粒子



用途:

LCD光拡散用  
化粧品用  
トナー関連材料  
フィルム用

### ■ 特殊機能材

様々な用途に応じた合成樹脂



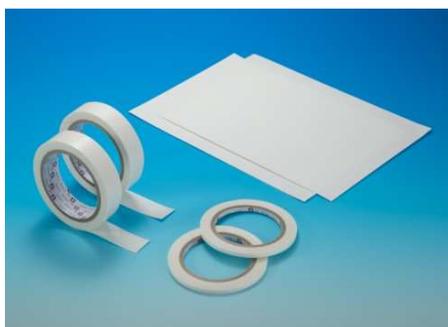
用途:

電子回路材料  
インキ・塗料材料  
トナー関連材料  
導電性材料

## ケミカルズ

### ■ 加工製品

粘着テープ  
粘着剤を塗工した製品



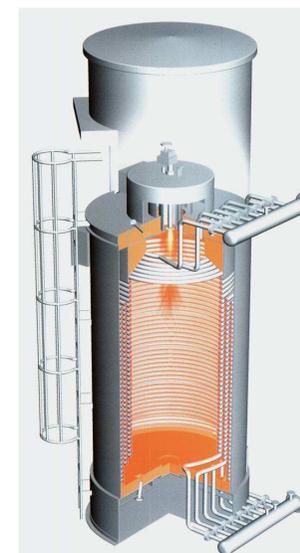
用途:

家電・事務機等  
(両面テープ)

携帯電話等  
(保護テープ)

LED照明等  
(熱伝導テープ)

## 装置システム



大型翼攪拌装置 (Hi-F)

熱媒ボイラー

熱媒体

メンテナンス

## ご注意

本資料中の予想は、決算発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る決算発表日現在における仮定を前提としているため、実際の業績は、今後の種々の要因によって異なる結果となる可能性があります。